



2006 年度下期未踏ソフトウェア創造事業(未踏ユース)採択案件評価書

1. 担当PM

安村 通晃

2. 採択者氏名

開発代表者: 伏井 洋平(立命館大学 情報理工学部)

共同開発者: なし

3. プロジェクト管理組織

有限会社シーカネット

4. 委託金支払額

2,259,180 円

5. テーマ名

プログラマーのためのソースコード管理システム

6. 関連Webサイト

<http://cutie.fse.cs.ritsumeai.ac.jp/>

id: cutie, password: cutie_test

7. テーマ概要

昨今,多くのプログラマーがブログを書いている.その中には,自分で作成したコードを記事として公開している人も多く,無視できない量になってきている.

しかし,あなたが見ているその記事に載っているソースコードは本当の意味でのソースコードなのだろうか.実は違う.ソースコードに見えるこれは実はブログの上では単

なる文字列でしかない。たくさんのコードがブログの中に存在しているにもかかわらず、それをうまく扱う仕組みはまだない。

そこで私は、これまで活用されにくかったブログのソースコードをうまく扱うための仕組みを提供するために「プログラマーのためのソースコード管理システム」の作成を提案する。これは、

- ソースコードを Web から操作したり、それに簡単にアクセスする仕組み
 - Flickr や YouTube のようにソースコードを管理、全体で共有する仕組み
- を組み合わせたものである。

これを実現することで、ユーザはブログでソースコードを正しくあつかえるだけでなく、さまざまなユーザの書いたソースコードを共有し利用することが可能となる。

具体的には以下を開発する。

1. ソフトウェアを Web から操作する仕組みの開発
2. ソフトウェアを管理する仕組みの開発
3. ソフトウェアを中心にしたコミュニケーションを実現する仕組みの開発

8. 採択理由

Web2.0 時代の今日、ソースコードの共有化とブログによる情報交換は欠かせない。本提案は、ブログ上でのソースコード共有の仕組みの提案であり、まさにこの目的にとって有効な手だてである。

ソースコードからコピーする手間が必要なく、一元管理できるメリットがある。システムを実際に構築し、使い勝手を含めた実証実験も必要になるだろう。伏井洋平君自身、Plagger と呼ばれるオープンソフトウェアの情報交換サイトに参加の経験を持っていることは心強い。また、はこべ日記と呼ぶ、ソースコードを交えた自らのブログを書きつづけている経験も役に立つであろう。

早めにシステムを稼働させ、公開の上利用者からのフィードバックを得る実証実験の成果に期待したい。

9. 成果概要

Cutie の成果のうち最大の特徴は、コード片をインターネット上に簡単に公開し、それを個別のコードとして扱うための場を提供するという点である。これまで、インターネット上での多くのコードは無秩序に配置されていた。そこで、Cutie のようなコードを公開する場を提供することによって、統一した形式で、インターネット上のコードを利用することが可能となる。

具体的には、コード片に URL が付与される。これが意味するのは、ブログをはじめと

した様々なインターネット上のツールから、コード片を一意に特定できるということである。また、コードの集合に対しても URL を与えることが可能で、特定の属性をもったコードを表示したり、RSS のような標準フォーマットを介して利用が可能ということである。

また、コードを公開する場にたくさんのコードが集まることで、コードとコードの間の関係を見つけ出すことも可能になる。

10 . PM 評価とコメント

当初に掲げた、ブログにおけるソース管理という目標は十分に達している。しかし、まだ、このシステムは公開されていない点が残念である。一刻も早く、システムの完成度を上げ、一般公開し、実運用の上でのこのシステムのメリットと問題点を明らかにし、今後の改良と、ブログを利用したソースの交換促進に役立てて欲しい。

ブログとソースコードとのより緊密な連携や任意のブログへの組み込み、さらにはバージョン管理機能の組み込み、といった技術的な課題の他に、実際の公開利用を経てのシステムの評価と改良とがある。すなわち、ブログ上でのソース交換支援、という観点からは、単にシステムを開発した、というだけに止まらず、システムを一般公開し、実際にプログラマーの人々に使ってもらい、その有効性を検証するとともに、そのフィードバックを貰って、さらに改良を重ねることが必要である。